

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
論理・表現Ⅱ	2	A B C D E F	2	必履修	70 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	
教科書	アースライズELogic&ExpⅡスタンダード(数研出版)
使用教材等	New ビジョン・クエスト イングリッシュグラマー47(啓林館)、New ビジョン・クエスト イングリッシュグラマー47 ワークブック(啓林館)

科目(論理・表現Ⅱ)の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 (EARTHRISE) テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 (Vision Quest) テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 (EARTHRISE) テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 (Vision Quest) テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 (EARTHRISE) (Vision Quest) 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>
------	--

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>【EARTHRISE】 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan Lesson 3 Precious water for all Lesson 4 What has happened recently Lesson 5 I'm into music and movies! Lesson 6 Where do you usually buy clothes 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。 【Vision Quest】 Lesson 25 比較① Lesson 26 比較② Lesson 27 比較③ Lesson 28 仮定法① Lesson 29 仮定法② Lesson 30 仮定法③ Lesson 31 否定① Lesson 32 否定② Lesson 33 強調・倒置 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ ・一人一台端末の有効活用</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付けている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組んでいる。 【Vision Quest】 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解している。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組んでいる。</p>
	<p>【EARTHRISE】 Lesson 7 What kind of books do you like best? Lesson 8 Inventions that change the way we live Part2 Lesson 1 Can you come to the party? Lesson 2 I'm sure you can make it!</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】</p>

<p>2</p>	<p>Lesson 3 How about trying this food? Lesson 4 Tips fir staying healthy 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。 【Vision Quest】 Lesson 34 挿入・省略・同格 Lesson 35 無生物主語・名詞構文 Lesson 36 話法 Lesson 37 接続詞① Lesson 38 接続詞② Lesson 39 前置詞① Lesson 40 前置詞② Lesson 41 疑問詞① Lesson 42 名詞 Lesson 43 冠詞 Lesson 44 代名詞① Lesson 44 代名詞② 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ ・一人一台端末の有効活用</p>	<p>テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。 【Vision Quest】 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用している。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解できている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。</p>
<p>3</p>	<p>【EARTHRISE】 Lesson 5 I'm taking part in some volunteer tomorrow Lesson 6 Where would you like to live in the future? Lesson 7 Which candidate is the right person? 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用する。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりするようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。 【Vision Quest】 Lesson 46 形容詞 Lesson 47 副詞 関係詞 不定詞 動名詞 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用できるようにする。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解することができるようになる。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ていくようになる。</p>	<p>・場面に応じた表現に着目させ、身に付けさせる。 ・身に付けた知識を自分で発話し、他者に自分の考えや意見を伝えられるようにする。 ・ある程度の英文を聞いて、他者の考えや意見を理解することが聴解力をはぐくむ。 ・内容を理解するのに必要な文法・語法や表現方法を知識として定着させ、自分の意見や考えを書くことができるようにする。 ・教材 教科書、副教材、配布プリント ・ペア、グループ活動 スピーチ ・一人一台端末の有効活用</p>	<p>【EARTHRISE】 【知】 テキストで扱う話題についての語法や慣用表現を十分に理解し、それらの知識を場面に適した発話に活用している。 【思】 テキストで扱う様々な場面設定での、様々な応対を身に付け、それらの知識を使って、自分の意見を伝えたり、他者と意見を共有したりしている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。 【Vision Quest】 【知】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、それらの知識を英作や読解に活用している。 【思】 テキストで扱う文法・語彙の用法や意味を十分に理解し、自分の考えを書いたり、文章を読み他者の考えを理解できている。 【態】 予習・復習、小テスト・課題に積極的に取り組み、テキストを通じて疑問点があれば自ら積極的に調べるなど、自分に必要な情報を自分の力で得ることができる。</p>

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。